

期日:2026年10月10日(土)・11日(日)・12日(月祝)

会場:10月10日(土)杉並区永福体育館(予定)

11日(日)・12日(月祝)中村中学校・高等学校(予定)

※別紙日程表参照(本申込後に案内いたします)

※不測の事態により、本講習会は急遽中止や延期またはカリキュラム等の変更が生じる場合がある。

7. 受講者:

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

(1) 受講条件:

- ・ 受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、実施競技団体が定める条件を満たしている者。
- ・ 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で实际的指導にあたっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。
- ・ 受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・ インターネットサービス「指導者マイページ(<https://account.japan-sports.or.jp/>)」から申込が出来る者。(申込用紙での受付は致しません。)

※原則、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない(公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会の受講は除く)。

(2) 受講者数:上限50名(申込多数の場合は抽選。ただし、加盟団体推薦者を優先とする)

8. 受講申込:

(1) 申込対象者

① 加盟団体からの推薦者:

(加盟団体推薦者とは、都小連、都中体連、都高体連男子、都高体連女子、都定通、都大学、都実業団、都クラブ、都地域、都ママさん、都ソフト及び都ビーチのいずれかの連盟に所属し、各団体が責任をもって推薦する者をいう。)

※受講希望調書TVAファイルを所属連盟の指導普及委員(又は加盟団体長)に送付すること。

※指導普及委員は、指定期日までファイルを取り纏めの上、東京都バレーボール協会 mva@tokyo-mva.com まで提出すること。

② 一般受講者:

(上記の①以外の者、他道府県からの申込者等。)

直接東京都バレーボール協会 mva@tokyo-mva.com まで受講希望調書TVAファイルを提出すること。

(2) 申込の流れ:

調書内容に基づき、公益財団法人東京都バレーボール協会指導普及委員会が受講可否を決定し、受講を認められた者には、指定のメール(調書内記載)アドレスに認証コードを

通知するので、インターネットサービス「指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから本講習会の申込手続きを行うこと。また併せて専門科目の受講料を振込むこと。

申込方法の詳細は、下記 URL を参照のこと。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>

■申込の流れ(1回目:8月開催)

調書提出(プレ申込) → 受講審査 → 受講料振込 & 指導者マイページより本申込 → 申込完了
(5/13~5/27 締切) (5/29頃) (6/10 締切)

■申込の流れ(2回目:10月開催)

調書提出(プレ申込) → 受講審査 → 受講料振込 & 指導者マイページより本申込 → 申込完了
(7/15~7/29 締切) (7/31頃) (8/12 締切)

(3) 受付期間:

■1回目(8月開催)

プレ申込受付:5月13日(水)~5月27日(水)

本申込受付:5月29日(金)~6月10日(水)

■2回目(10月開催)

プレ申込受付:7月15日(水)~7月29日(水)

本申込受付:7月31日(金)~8月12日(水)

9. 受講に係る費用:

<内訳> ・共通科目 I :18,040 円(税込)

※受講料 15,400 円+リファレンスブック代 2,640 円(電子版)

※申込時に指導者マイページから支払う。

・専門科目:①加盟団体所属者 19,400 円(税込)

②一般受講者 21,400 円(税込)

内訳:受講料 15,400 円 + 講習会運営費: 4,000 円=19,400 円

受講料 15,400 円 + 講習会運営費: 6,000 円=21,400 円

※認証コードのメールと併せて振込依頼メールを送るので、指定口座へ振り込むこと。

10. 受講有効期間:4年間

11. 受講者の内定から決定までの流れ

指導者マイページから申込を行い、申込内容に不備がない者を受講者として内定し、共通科目は JSPO、専門科目は都道府県スポーツ協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

12. 講習・試験の免除

既存資格及び JSPO 免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

13. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目 I :

JSPO のオンライン講習における受講状況、提出課題の完了状況および記載内容をもって審査する。

(2) 専門科目:

集合講習会最終日に実施する検定試験等による判定とし、公益財団法人東京都バレーボール協会指導普及委員会において審査する。

13. 登録及び認定

(1) 共通科目 I 及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ 1 として必要な資質能力を修得した者を修了者(「新規登録」対象者)と認め、登録案内を送付する。

※9 月末までに共通科目 I および専門科目の取得が完了している場合は令和 9 年 4 月 1 日登録が可能となります。詳細については主管団体まで必ず確認してください。

(2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き(登録料の納入等)を完了した者を公認コーチ 1 として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。

※JSPO 倫理規程第4条に違反する行為があったとして JSPO が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

※当該競技の公認スタートコーチを保有している場合で、その資格が「有効」ではない場合、公認コーチ1が登録できない場合がある。

(3) 登録料は 4 年間で基本登録料(デジタル版 13,000 円/印刷送付版:17,000 円)+資格別登録料(競技によって異なる)とする。なお、初回登録時のみ初期登録手数料 3,300 円(税込)が別途必要となる。

※すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。

※「公認スポーツコーチングリーダー養成講習会」にて共通科目 I のカリキュラムを受講・修了した場合、別途登録料を支払い、「公認スポーツコーチングリーダー」資格を登録することで、公認コーチ1を取得するための共通科目 I が保有扱いとなる。「公認スポーツコーチングリーダー」資格の登録が完了していない場合は、共通科目 I は未保有扱いとなる。

(4) 資格の有効期間は 4 年間とし、4 年毎に更新する。ただし、公認コーチ 1 以外に公認スポーツ指導者資格(スポーツリーダーは除く)が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。

(5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の 6 カ月前までに、JSPO 又は JSPO 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

14. 注意事項

- (1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
- (2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSPO 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。
- (4) 受講者としてふさわしくない行為(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為)があったと認められたときは、JSPO 指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討する。また、JSPO または加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- (5) 本講習会風景の写真等は、JSPO 又は JSPO 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (6) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSPO 又は JSPO 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSPO 又は JSPO 加盟団体等ではその責任を負わない。

15. 専門科目に関する連絡事項

- (1) 本講習会の風景の写真等は、公益財団法人東京都バレーボール協会ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (2) 受講者は、筆記用具、運動のできる服装、室内履き、タオルを各自持参すること。教材としてコーチングバレーボール(基礎編)を使用する。教材希望者は受講希望調書TV Aファイルにその旨を記入すること。ルールブック(2/4/6/9)の用意は必須ではない。(あれば持参することが望ましい。)
- (3) 宿泊斡旋は行わない(各自手配すること。宿泊・旅費は自己負担)
- (4) 各自スポーツ傷害保険等に加入の上、参加すること。この講習会での事故・負傷については、応急処置は主管団体で行うが、その後の責任は負わない。
- (5) 駐車場の用意はないため、公共の交通機関を利用のこと。
- (6) 感染症拡大予防や不測の事態により本講習会(専門科目)を中止または延期する可能性がある。その場合は、ホームページまたはメール等にて受講者へ通知する。なお、講習会の中止等については公益財団法人東京都バレーボール協会の判断とする。

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都バレーボール協会 指導普及委員会

TEL:03-3984-3808(平日 10~17 時)

スポーツと、望む未来へ。



公益財団法人

日本スポーツ協会

JSPPO
Japan Sport Association